

529ヘクタールの水源の森からのホットな情報発信

やどりき水源林ニュース



俗に「猿の腰掛」と言われるキノコを見ながら、散策中に一休み。

発行 (公財) かながわトラスティみどり財団 編集 (認定NPO法人) かながわ森林インストラクターの会
 〒220-0073 横浜市西区岡野2-12-20 神奈川県横浜西合同庁舎内
 ☎045-412-2255 URL: <https://www.ktm.or.jp> E-mail: midori@ktm.or.jp

やどりき水源林森の案内人(定期)観察会のお知らせ (費用等負担はありません)

毎週土曜・日曜の午前10時と午後1時から「NPO法人かながわ森林インストラクターの会」会員が水源林をご案内します。やどりき水源林ゲート前までお越しください。なお、冬季(12月・1月・2月)は安全確保のため休止します。

やどりき水源林は秋たけなわです!



カツラの紅葉

10月下旬に やどりき水源林を訪れ、水源林ゲート周辺と林道コースを散策してきました。林間広場の木々の紅葉が始まり、加えて、カツラの葉の甘い香りが広場中に拡がって、「青空お菓子屋さん」の空間をかもし出していました。ぜひ、すばらしい紅葉の景色が見られる水源林にお越しください。

<< 林道コースの木々も紅葉が始まっています。 >>



イロハモミジ (いろは紅葉)



イチョウ (銀杏)



ヤマボウシ (山法師)

<<そして、実りの秋です。>>



ヤマボウシ
(水源林の林間広場で赤色が映えます)



ムラサキシキブ
(「源氏物語」作者、紫式部のイメージ)



テンナンショウの仲間
(沢山の果実が赤く熟します)



アブラチャン
(果実は油が多く、かつては灯火用に
利用されていました)



ミスキ
(冬の間の野鳥の貴重な食糧源です)

<<散策中には秋の花が楽しませてくれます。>>



ホトトギス
(紫色斑点の模様が鳥のホトトギスの胸の斑点に似る)



ノコンギク
(野に咲く紺菊)



セキヤノアキチョウジ
(「関屋の秋丁字」の意で、箱根関で
採集されたのが発端)

年明け 3 月の水源林のハイライト

12 月からは冬季の休みに入りますが、3 月には「森の案内人」によるガイドが再開されます。3 月はミツマタの花を鑑賞するのに、最高の季節がやってきます。3 月 16 日(土)にはとっておきのミツマタ群生地までご案内するイベントが開催されます。ぜひ、お越しください。



11 月 まだ蕾のミツマタ



咲き誇るミツマタ群生